

La 99-a Japana Esperanto-Kongreso
en Sapporo
La 6-a, 7-a, 8-a de oktobro 2012
第 99 回日本エスペラント大会
(札幌市)

日 時: 2012 年10月6日(土), 7日(日), 8日(月・祝日 体育の日)

会 場: 北海道立道民活動センター かでる2・7

(〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL:011-204-5100)

主 催: 財団法人日本エスペラント学会, 北海道エスペラント連盟, 札幌エスペラント会

後 援(予定): 独立行政法人国際交流基金, 社団法人日本ユネスコ協会連盟, 社団法人日本ペンクラブ, 北海道, 札幌市, 北海道教育委員会, 札幌市教育委員会, HBC 北海道放送, STV 札幌テレビ放送, NHK 札幌放送局, UHB 北海道文化放送, HTV 北海道テレビ, TVhテレビ北海道, AIR-G'エフエム北海道, 北海道新聞社, 朝日新聞社, 毎日新聞社, 読売新聞社

明治42年(1909)北海道に日本エスペラント協会会員は5人しかいませんでした。でも23年後の1932年第1回北海道エスペラント大会が山部村で開かれ、すでに74回を数えます。

いっぽう、札幌での日本エスペラント大会は今度で4度目。最初は1936年の第24回大会で142人が参加しています。この年、日本エスペラント学会は岡本好次書記長を北海道・東北へ送りました。岡本氏は道内各地で宣伝活動をした後、日本大会に参加し東北へ向かいました。

2. 26事件がおきた年でもあります。

二回目は1968年の第55回大会です。国内では7%近い安定した経済成長をとげ、道内で初めて小樽一滝川間が電化された一方、十勝沖地震で北海道・東北に50人の犠牲者が出てしまいました。大会は中島公園に新築のホテル・アカシアで330人の参加、学術講演、11分科会、寸劇、シンポジウムと盛りだくさん、大会後観光も道東3日間の旅という豪華版でした。

三回目は1988年の第75回大会で、参加登録459名。新千歳空港が開港し、札幌の地下鉄東豊線が工事をほぼ完了。大会は札幌駅北側の自治労会館をメインに近接のクリスチャン・センターを第二会場として行われました。参加者を代表して竹内義一さんが「エスペラントの百年の実績に自信を持って明日の運動を構築しよう」と呼びかけられました。公開番組で学生劇団ハリケーンの「緑の星のもとに」は観客の感動を呼び起こしました。

四回目の今回、記念出版に「砂で埋まったえりもの浜に五十年の年月をかけて森をよみがえらせた物語」と講演に「世界自然遺産知床」を計画し、北海道の地元から環境問題をテーマにあげます。エスペラント発表の第一書(1887年)から125年の年にあたります。秋の北海道の紅葉の中、大いに語り合しましょう。みなさまの参加をお待ちしています。

主なプログラム (予定)

- 10月6日(土) 大会前観光 *散策コース *バスコース *地下鉄コース
午後:分科会,市民対象初級講座(公開・無料)
夕刻:Amika Vespero (出演者募集中)
- 10月7日(日) 午前:開会式, アイヌ伝統舞踊
午後:シンポジウム, 分科会
夕刻:バンケード
- 10月8日(月・祝日<体育の日>)
午前:分科会, 講演”世界自然遺産知床について”(仮題)
午後:閉会式. 大会終了後観光へ出発
〔洞爺湖・有珠山の脅威を見る〕

〔大会テーマ〕 「緑のことばで緑を語ろう」

緑のアイヌモシリ(人間の静かな大地)でエスペ란チスト同士が互いに心を通じ合わせようではありませんか. 皆様のご参加をお待ちします. イランカラプテ(Saluton!)(故萱野茂氏によると, i- それ(あなた)の ram- 心 karap- 触れる te- させる となります)

〔大会記念品〕 Bildlibro : "Renaskiĝu, la arbaro de ERIMO"

絵本 「よみがえれ えりもの森」

〔大会会場〕 札幌駅から北海道庁の構内を通過して、北大植物園に突き当たった左側です。

会場案内図

連絡先:日本エスペラント大会事務局

〒162-0042 東京都新宿区早稲田 12-3 財団法人日本エスペラント学会内

メールアドレス: jek12h@jei.or.jp (第99回大会専用)

電話:03-3203-4581, FAX:03-3203-4582, お問い合わせはなるべくメールでお願いします。

ホームページ:http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jek99/2012-10_jek99_sapporo.html

参加申込みは(同封の)郵便振替 00100-4-400372 (日本エスペラント大会)へ。

振り替え到着後2週間をめどに領収書(はがき)をお送りします。

大会参加費など

(単位は円)

参加費	2月末まで	7月末まで	8月1日以降	記念品・報告書, 備考
① 一般	5,000	6,000	7,000	あり
② 障害者		3,000		あり
③ 家族	2,000	3,000	4,000	なし, 記念品希望者は①で申し込み下さい
④ 青年	2,000	3,000	4,000	あり, (1986年1月1日以降の生まれの人)
⑤ 中学・高校生	1,000	1,500	2,000	あり, ただし, 単独参加者に限る
⑥ 小学生以下	500	700	1,000	なし
⑦ 留学生	2,000	3,000	4,000	あり, (日本に留学している外国籍の人)
⑧ 外国から		2,000		
⑨ 不在参加		3,000		
⑩ 記念写真		1,000		
⑪ 懇親会		6,500		菜食希望の方は記入のこと.
⑫ 昼食		950		同上
⑬ 昼食		950		同上
⑭ 観光		15,000 (予定)		洞爺湖・有珠山
⑮ JEI 学力検定試験	1 級: 5,000 円, 2 級: 3,000 円, 3 級: 2,000 円, 4 級: 1,000 円			
⑯ JEI 新テスト	500 円			

取り消しの条件 1) ①-⑨の参加費は原則としてお返しできません。

2) ⑩-⑯の費用は, 9月末までに限り, 返金手数料 500 円を控除して返金します

〔宿泊斡旋〕 札幌市内には各種の宿泊施設があります。インターネットでの予約も可能です。各自で予約・支払いをお願い致します。リストは, <http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jek99/listo.html>. お問い合わせは、メール:hokkaido_esp_ligo@yahoo.co.jp へ。

〔大会観光へのお誘い〕

北海道の秋の見所は紅葉です。広大な大地に、真っ赤に染まった山々を充分ご堪能ください。

〔大会前観光(土曜日)〕 * 散策コース * バスコース * 地下鉄コース

* ぶらりと散歩がてらの観光なら, 徒歩20分圏内で札幌時計台をはじめ, 北大博物館, 北海道庁赤レンガ館, 大通り公園, 北大植物園, 札幌資料館, 旧永山武四郎邸などが見学できます。

* バスでは, JRが15分おきにレトロバスを運行していて, 大倉山シャンツェ, 円山公園, 道立近代美術館, 札幌ウィンタースポーツミュージアムがお勧めです。

* 地下鉄沿線に, 多くの博物館, 美術館, 遺跡, 遺構, 文化施設, 公園があります。

〔大会後観光(月曜日)〕 * 洞爺湖・有珠山の脅威をみる

洞爺湖は海拔84メートル, 海岸から4キロしか離れていない珍しい例です。内浦湾という超大噴火湾の子供。周辺はもっとも温暖な地です。1910年の有珠山の火山活動で温泉が湧き出したというから古い話ではありません。湯の宿がはじめて出来たのは1917年の春です。今は多くのホテルが立ち並んでいます。2000年3月31日の有珠山大爆発は, 規模と時間を正確に予知した世界初の事例で, 予知により一人の犠牲者も出ませんでした。是非, ご覧になってお帰りください。

La 99-a Japana Esperanto-Kongreso en Sapporo

Dato: la 6-a, 7-a, 8-a de oktobro 2012

Kongresejo: Kaderu 2·7 (Centro por Hokkajdana Aktivado)

Kongresa Temo: *Ni interparolu pri verda naturo en verda lingvo!*

Ĉefaj programeroj (provizoraj)

La 6-an de oktobro (sabate)

Antaŭtagmeze: ekskursoj perpieda, aŭtobusa kaj metroa

Posttagmeze: Fakkunsido, Elementa kurso publika por civitanoj (senpaga)

Vespere: Amika vespero (prezentantoj atendataj)

La 7-a de oktobro (dimanĉe)

Antaŭtagmeze: Inaŭguro

Posttagmeze: Simpozio, Fakkunsidoj

Vespere: Komuna bankedo

La 8-an de oktobro (lunde)

Antaŭtagmeze: Fakkunsidoj, Prelego (japane,esperante)

Posttagmeze: Solena fermo

Post la kongreso: Ekskurso al la vulkano USU kaj la lago TOYA(elp. tooja)

Memoraĵo: Bildlibro "Renaskiĝu, la arbaro de ERIMO"

La arbaroj nutras la maron, kaj la maro riĉigas marriĉaĵojn.

Verkita de MOTOKI Jooko, pentrita de TAKADA Saburoo, traduko de HEL

Kotizoj: Loĝantoj plenaĝulaj en Japanio

5 000 enoj (ĝis la 28a de februaro 2012)

6 000 enoj (ĝis la 31a de julio 2012)

7 000 enoj (post la 31a de julio 2012)

Pri ceteraj kotizoj (handikapuloj, junuloj, lernantoj, eksterlandanoj, morala partopreno, ktp) demandu al Konstanta Kongresa Sekretario (vidu informon malsupran pidnotan).

Loĝado: rete al Hokkaido_esp_ligo@yahoo.co.jp / Listo de hoteloj prezentota

Ekskurso (la 6-an de oktobro, sabate) : senpage nur per trafik-kostoj

Postkongreso (la 8-an kaj 9-an de oktobro, lunde kaj marde) : 15 000 enoj (provizora)

Foto: 1 000 enoj

Lunĉo: la 7-an kaj 8-an de oktobro, 950 enoj potage

Pri plidetaj informoj havu kontakton kun Konstanta Kongresa Sekretario INUMARU, ĉe Japana Esperanto-instituto/ JP-162-0042 Tôkyô-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3
retadreso: jek12h@jei.or.jp, telefono: +81-3-3203-4581, fakso: +81-3-3203-4582,
retejo: http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jek99/2012-10_jek99_sapporo.html/